

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練時、地域の方の参加がない。	地域との協力関係を築くためにも消防訓練時には地域の方に参加していただく。	地域との個別の関わりが少ない為、自治会の掲示板や回覧板で参加を促していく。	12ヶ月
2	2	地域での行事、日々の散歩の際に挨拶したりと少しずつ関わりのお機会はありますが、グループホーム、認知症の理解を深めていただけていない。	近隣にグループホーム、認知症の理解を深めていただく。	近隣との関わりのお機会を増やしていく為に、認知症サポーター講座の開催の参加を促し、グループホームの説明も行っていく。	6ヶ月
3	10	業務が優先となりご家族がゆっくりと相談できる環境ができていない。	面会時等にご家族がゆっくりと相談や要望が言える環境を作る。	来訪時には手の止められる業務は一旦後回しにし、ご家族とお話する時間が持てるようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。